

令和2年度 雇用創出・人材育成事業（案）

1 『北九州ゆめみらいワーク 2020』（主催：雇用政策課）への出展

○スケジュール（雇用政策課聞き取り）

- ・4月中旬：出展案内開始
- ・5月中旬：申し込み締切り（申込者の情報程度、内容までは求めず※）
- ・6月初旬：説明会（効果的展示等のアドバイスも併せて）
- ・7月：パンフレットに掲載する「出展内容（概要）」原稿締切
- ・8月下旬：ゆめみらいワーク 2020

※：事前審査無し。出展当日にその場で指摘・内容変更等の指導有。

○雇用政策課コメント

- ・コマ面積は3×6mが基本（R2年度は出展者が多そう。今後要調整）
- ・全体のカテゴリーは雇用政策課が見直す予定。
- ・「火気使用」と「飲食」はNG。出展内容は「体験型」を推奨。

○進め方（案）

- ・福岡県産業資源循環協会青年部会では、従前より主に中学生等を対象に環境教育として産業廃棄物の概要説明や体験学習を実施している。これらの経験・知見を活用し、効果的な体験型展示を検討する。
- ・学生等の職業観の醸成、各自に合った職業選択と将来の地元就職につなげる目的のイベントであり、即時の求人目的ではないため、「産業廃棄物処理業とは」を広くPRする内容とする。

2 産廃処理業 PR リーフレット（その2）

- ・「具体的な仕事」「そこで働く人」に着目したページを作成し、令和元年作成分と併せて完成版のリーフレットとするもの。
- ・上記1出展時の配布、及び各求人コーナー（ハローワーク等）への設置依頼。

○追加頁（案）（4頁）

- ・産業廃棄物とは（1頁）
- ・産業廃棄物処理業の仕事（1頁）
- ・産業廃棄物処理業で働く人の声（2頁）

○課題等

- ・「働く人」の選定が、特定企業のPRとならないよう配慮が必要。
（イラスト等にするか、協会理事企業等から選定するかは今後協会内にて検討）

3 事業者アンケート

地方創生事業のKPIである雇用創出者数等について、市内全事業者へアンケート。